

令和〇年〇月〇日

公益社団法人高知県森と緑の会
理 事 長 様

事業実施主体名 森林フェスティバル実行委員会
代 表 者 名 会長 森山 緑
生年月日 1984年 11月 11日

公益社団法人高知県森と緑の会 こうち山の日推進事業費補助金交付申請書

下記のとおり事業を実施したいので、公益社団法人高知県森と緑の会こうち山の日推進事業費補助金の交付要項第6条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

- 1 事業名 普及啓発活動支援事業
- 2 補助金交付申請額 250,000円
- 3 他の補助・助成事業への申請状況 ☒ 無 ・ 有（事業名： ）
- 4 事業実施期間
補助金の交付の決定を受けた日から 令和〇年11月21日まで
- 5 関係書類：別添のとおり

（注）

- ・ 添付書類については付表1によること
- ・ 添付書類が既に提出している内容と重複する場合には、その重複する部分については省略できることとする。

事業計画書

(1枚/ 1枚中)

【活動の概要】

活動名：	森林フェスティバル		
活動の目的：	森林や自然に関わる団体や個人が出展や展示、ワークショップ等を行い、日頃の活動をPRするとともに、参加者に森林の大切さ、楽しさを感じてもらい、森に親しみ、自然環境や命を大切にする心を育む事を目的とする。		
活動内容：	ア 森づくり	イ 木使い	ウ 森林体験と学習
	・森林や木材等に関連した出展や展示、ワークショップを行う。 ・〇〇森林公園の自然を活用した自然体験を行う。 ・地元の特産品などの出店する。 ・森の音楽会を行う。		
効果：	・自然体験を通して次代を担う子どもたちに自然を大切にする気持ちを育む。 ・森林や林業に対する取り組み、木使いを広く県民に周知できる。 ・森林ボランティアの交流促進につながる。 ・地域活性と世代間交流ができる。		
	事業の成果目標や、事業を実施することによる効果を記載		

【実施プログラム】

実施年月日：	令和〇年11月14日(日)※雨天決行(荒天中止)		
場 所：	〇〇森林公園		
日程：	時間	内容	詳細
前日	9:00～16:00	事前準備	テント張り等の準備
当日11/14	8:00	出店準備	
	10:00	開会式、挨拶	
		バンド演奏	〇〇吹奏楽団、〇〇バンド
		遊び場ブース	竹馬、竹鉄砲、丸太切り 他
		各ブース紹介	※出店予定（一部材料費有料） 〇〇の会：小物作り体験 〇〇工房：紙のクラフト体験 〇〇：昆虫標本作り 〇〇：スラックライン体験 〇〇：ペットボトル風車作り 〇〇：流木クラフト作り 〇〇：ネイチャーゲーム体験 〇〇：木のおもちゃ遊び体験 〇〇：カトラリーづくり 〇〇：ボタニカルアート体験 〇〇：木工クラフト 他、食べ物販売等
	15:00	閉会式	
参加対象：	一般		
参加人数	一般 1,200 名	外部講師 名	スタッフ 80 名 合計 1,280 名
募集方法：	団体ホームページ、SNS、チラシの配布（〇〇市小学校、施設等）、えこらぼだより、わいわいクジラ		
備 考：			

（注）複数回の活動を行う場合は、それぞれの活動について記入して下さい。活動目的や活動内容などが同じ内容となる場合は、「1回目に同じ」で差し支えありません。

事業計画書の積算内訳書

単位：円

科目	予算額	積算内訳
賃金	50,000	イベント準備 4,000円×10人役=40,000円 イベント片付け 4,000円×10人役=40,000円
報償費	34,000	看護師謝金1名 9,000円 ステージ演奏団体謝金：〇〇吹奏楽団（10名）15,000円 ステージ演奏団体謝金：〇〇バンド（6名）10,000円
旅費		
需用費	53,000	チラシ印刷代（A4カラー両面 12,000部）30,000円 会場案内図印刷代（A4カラー両面 500部）3,000円 ブース看板材料代（杉板、紐等）5,000円 遊び場ブース材料代（針金、ヤスリ、ビニールテープ等）15,000円
役務費	21,000	イベント保険料 20,000円 振込手数料 1,000円
委託料	66,000	駐車場警備料 16,500円×4名=66,000円
使用料および賃借料	30,000	2tトラックレンタル料 15,000円×2日=30,000円
補助対象外経費	40,000	ボランティアスタッフ飲み物 10,000円 賃金対象外分 30,000円

賃金に充てられる金額は補助金額の20%以内

外部講師への謝金は1人1日あたり9,000円以内。ただし特段の理由がある場合30,000円以内とする（特段の理由を聴取し、金額が妥当か選定委員会で審議します。）

費用は日数や人数に対して過大にならないよう注意

（注）「積算内訳」欄は、別紙3の科目ごとに支出内容を記入してください。

（例）科目（賃金）予算額（20,000円）積算内訳（当日の指導者 1人5,000円×4人）

また、積算内訳の記入事項が多い場合は、別紙（任意様式）に内訳を記入してください。

※補助対象外経費も記入してください。

※バス賃借料等、高額な経費が見込まれる場合は、見積書を添付してください。

収支予算書

1 収入

単位：円

区分	予算額	摘要
補助金	250,000	
自己負担金	44,000	
その他（参加費、寄付金等）	0	
合計	294,000	

（注） 補助金は千円未満を切り捨ててください。

2 支出

単位：円

科目	予算額	摘要
賃金	50,000	
報償費	34,000	
旅費	0	
需用費	53,000	
役務費	21,000	
委託料	66,000	
使用料及び賃借料	30,000	
補助対象外経費	40,000	
合計	294,000	